

5学年 算数科 授業計画

広島市立 石内小学校

◆ 教科の目標

- (1) 整数の性質についての理解を深める。また、小数の乗法及び除法や分数の加法及び減法の意味についての理解を深め、それらの計算の仕方を考え、用いることができるようにする。
- (2) 三角形や平行四辺形などの面積及び直方体などの体積を求めることができるようにする。また、測定値の平均及び異種の二つの量の割合について理解できるようにする。
- (3) 平面図形についての理解を深めるとともに、角柱などの立体図形について理解できるようにする。
- (4) 数量の関係を考察するとともに、百分率や円グラフなどを用いて資料の特徴を調べることができるようにする。

◆ 評価の観点

- ・数量的な事象に関心を持つとともに、数量や図形の性質や関係などに着目して考察処理をしたり、論理的に考えたりすることのよさに気づき、進んで生活や学習に活用しようとする。
- ・数量や図形についての基礎的・基本的な知識及び、技能の習得や活用を通して、日常の事象について論理的に考え表現したり、そのことを基に発展的、統合的に考えたりするなど、数学的な考え方の基礎を身に付けている。
- ・小数や分数の計算をしたり、図形の内積や体積を求めたり、図形の性質を調べたり、数量の関係などを表したり調べたりするなどの技能を身に付けている。
- ・数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、整数の性質、分数の意味、小数や分数の計算の意味、面積の公式、体積の単位と測定の意味、図形の意味や性質及び数量の関係などについて理解している。

◆ 評価の方法

学習態度 発表 ノート テスト プリント

◆ 学期ごとの学習内容と学習のポイント

	学習すること	学習のポイント
前期	<ul style="list-style-type: none">○ 数の仕組みを調べよう○ 直方体や立方体のかさの表し方を考えよう○ 小数のかけ算を考えよう○ 小数のわり算を考えよう○ 形も大きさも同じ図形を調べよう○ 整数をなかま分けをしよう○ 比べ方を考えよう○ 分数と小数・整数の関係を調べよう	<ul style="list-style-type: none">・ 小数と整数の仕組みを理解する。・ 直方体・立方体の体積を求める。・ 小数のかけ算の意味がわかり、計算をする。・ 小数のわり算の意味がわかり、計算する。・ 合同な図形の性質がわかり、合同な図形を作図する。・ 奇数・偶数・倍数・約数の意味がわかり、公倍数・公約数を求める。・ 平均・単位量あたりの大きさを理解する。・ わり算と分数、分数と小数・整数の関係を理解する。
後期	<ul style="list-style-type: none">○ 図形の角○ 分数のたし算とひき算○ 四角形と三角形の面積○ 百分率とグラフ○ 正多角形と円周の長さ○ 分数のかけ算とわり算○ 角柱と円柱	<ul style="list-style-type: none">・ 図形の角の特徴がわかり、計算で求める。・ 異分母分数のたし算・ひき算の計算をする。・ 四角形・三角形の面積の求め方を理解する。・ 割合の意味と百分率がわかり、グラフを読んだり書いたりする。・ 正多角形の意味や性質、円周率の意味や直径・円周・円周率の関係を理解する。・ (分数)×(整数)、(分数)÷(整数)の計算をする。・ 角柱、円柱の概念や特徴を理解し、見取り図や展開図を書く。